

都内の交通事故発生状況について

資料1

第10次計画（平成28年～令和2年）の目標と達成状況

(1) 目標

死者数 125人以下

死傷者数 28,000人以下

(2) 目標の達成状況

- ・死者数は、令和元年に戦後最少の133人に減少
- ・負傷者数は、令和2年に28,888人に減少
- ・しかしどちらも目標達成はならず

令和2年の交通事故状況

(1) 死者数等 ※()内は昨年比

○死者数

155人 (+16.5%)

○負傷者数

28,888人 (△17.0%)

○交通事故発生件数

25,642件 (△15.8%)

(2) 交通事故の特徴 ※()内は昨年比

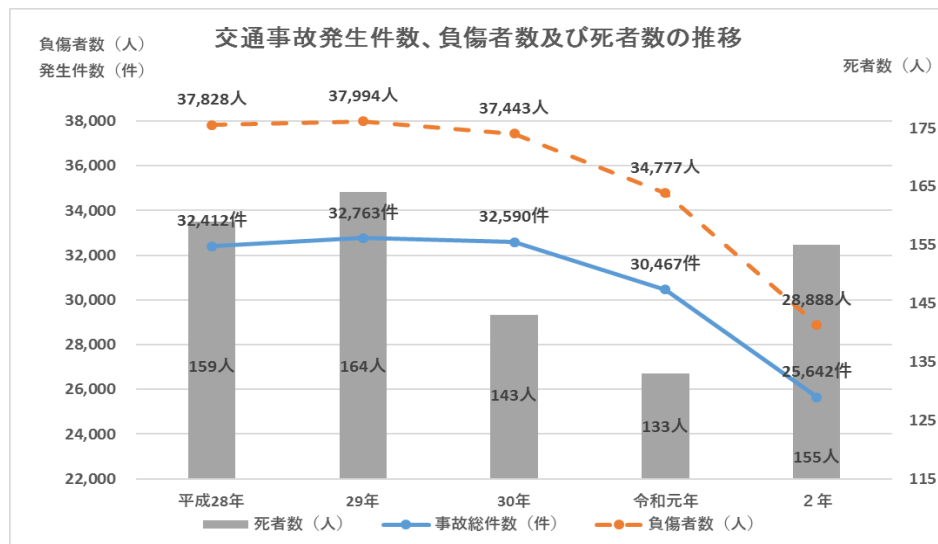
○年齢別死者数

65歳以上の高齢者が最も多く60人(+5人)、次いで50歳代が22人(△3人)、20～24歳が16人(+8人)、40歳代が16人(+4人)

○状態別死者数

歩行者が最も多く67人(+10人)

自動二輪（原付含む）が次いで40人(+12人)



状態別、年齢別死者数

	子供			高 校 生	中 卒 ～ 19歳	20 ～ 24歳	25 ～ 29歳	30 代	40 代	50 代	60 ～ 64歳	高 齢 者	計	増 減 数
	幼 児	小 学 生	中 学 生											
歩行者	2	2				2	2	6	3	7	6	37	67	+10
四輪 自 動 車						3	1		2		1	3	10	±0
二輪 自 動 車				1		2						1	4	±0
原付 自 動 車				3	2	6	1	4	5	9	1	3	34	+8
特 殊							1		2	3			6	+4
その他			1			3		2	4	3	5	16	34	+1
計														
増減数	+1	+2	+1	+3	-2	+8	-1	+1	+4	-3	+3	+5	155	+22